

学校運営協議会議事録

校名	大阪府立刀根山高等学校
校長名	手島 肇

開催日時	令和4年2月22日（火）15時から16時半
開催場所	本校校長室への出席者とオンライン参加者
出席者（委員）	岩槻会長、尾崎副会長、仲委員、山本委員、宮下委員、松村委員
出席者（学校）	手島校長、川村教頭、赤岸事務長、大坪首席、木原首席
傍聴者	-----
協議資料	各分掌の取組み状況、令和3年度学校経営計画自己評価（案） 令和4年度学校経営計画（案）
備考	

議題等

○令和3年度 of 取組み報告と自己評価、令和4年度の目標設定

協議内容（意見の概要）

- ・ 観点別学習評価の中で「主体的に学習に取り組む態度」をどう評価するかの議論はどのように進んでいますか。中学校でも先行実施で取り組んでいます。
- ⇒ 教科から出されたものを共有して学校として全員が取り組める態勢ができました。これまではどちらかと言うと定期考査の成績中心の評価でしたが、これからは取組み内容、振り返り、パフォーマンス課題などがこれまで以上の割合で評価の対象になります。
- ・ シラバスは公開していますか。公開しているならその方法はどのようなものですか。
- ⇒ 大阪府教育センターのHPにて府立学校全てのシラバスが公開されています。
- ・ 全部で3回の学校見学会のうち2回がweb開催で最終の3回目だけ学校にお越しいただいたとのことですが、参加者は減りましたでしょうか。
- ⇒ オンラインによるweb開催、学校での開催ともに参加者数としては昨年までとほぼ同数でした。感染拡大防止の観点から、クラブ員と一緒に活動することがなかなかできない状況ですが、見学のみなら可能ですので、来年度は見学する機会を今年より増やすように検討しています。
- ・ 刀根山高校の先生方のストレスチェックにおける総合リスク値が「115」ということですが、そもそも教職員という仕事はストレスを受けやすい職場なのでないでしょうか。大阪府全体の中ではいかがでしょうか。
- ⇒ このストレスチェックは全国規模の調査で、全ての事業所の平均を「100」としてそれより大きい値の場合はリスクが高いことを表しています。大阪府の平均が「105」ですので、本校のリスクは少し高めであると考えられます。この2年間、新型コロナウイルス感染症の影響により「常ならず」の状況続いており、教職員もストレスの多い環境にあります。今後とも産業医とも相談しながら、職員の負担感の軽減に努めていきたいと考えています。
- ・ 近隣の小学校では、ビオトープを作り維持管理をしているが、刀根山高校の生物エコ部のご協力をいただいて、日本生態系協会賞をいただいた。引き続き、地域連携という観点からも生物エコ部のご協力をお願いしたい。
- ・ PTAとしてもイベントが減ってしまっているので、校内の日々の消毒などでお手伝いすることがあれば協力できるかもしれません